



<報道用資料>

2024年6月12日
泰星コイン株式会社

聖火リレーをモチーフにしたシリーズ最大の“5オンス金貨”も登場！

パリのシンボルやアスリートの躍動を高い芸術性で表現

オリンピック・パラリンピック競技大会パリ2024

公式記念コイン [最終予約販売]

6月17日(月)より、全国の主要金融機関で開始

泰星コイン株式会社(本社:東京都中央区/社長:馬場晋作)は、7月に開幕する「オリンピック・パラリンピック競技大会パリ2024」公式記念コインの最終予約販売を、6月17日(月)より全国の主要金融機関で開始いたします。

コインを鑄造するのは、高い芸術性と技術で定評のある世界最古の「フランス国立造幣局」(モネ・ド・パリ)。オリンピック記念コインとしては希少な5オンス(約155g、直径50mm)サイズの500ユーロ金貨は、フランスを象徴する女性像マリアンヌとオリムピクトーチで本大会をシンボリックに表現しています。またパリを代表する世界遺産「エッフェル塔」や「ノートルダム大聖堂」、「エトワール凱旋門」をモチーフに独創的に表現した金貨シリーズや、「フェンシング」「棒高跳び」などのアスリートの動きをテーマにした銀貨シリーズなど、10種類8商品をラインアップします。

税込価格は、<500ユーロ金貨>が4,290,000円、<200ユーロ金貨>が880,000円、<50ユーロ金貨>3種が各231,000円、<金貨3種セット>が693,000円、<銀貨4種セット>が74,800円です。また本記念コインの売上の一部は、公益財団法人日本オリンピック委員会を通じ、TEAM JAPANの選手強化及びオリンピック・ムーブメント推進等の一助に役立てられます。

■フランスを象徴する女性像と聖火リレーを描いた希少な大型金貨

本シリーズ(注1)では最大となる5オンスサイズの500ユーロ金貨は、「平等」をテーマに完全な左右・上下対称に設計されたオリムピクトーチを、大きくたなびく聖火とともに刻印。トーチを持つのは、彫刻家オスカー・ロティの作品「種を蒔く人」に描かれたフリジア帽を被ったマリアンヌで、フランスでは強い女性の象徴として1世紀以上にわたり硬貨のモチーフに使われています。また世界での発行限度数99枚のうち60枚が日本国内で販売される希少性の高いものです。

■パリを代表する世界遺産などを独創的に表現した金貨シリーズ

パリの歴史的シンボルがテーマの「ヘリテージ」シリーズの金貨。堂々とそびえる塔とその鉄骨構造を緻密な彫刻で描写した「エッフェル塔」をはじめ、有名なステンドグラスの模様などを緻密に表現した「ノートルダム大聖堂」、下から見上げた迫力あるアングルの門と彫刻作品「勝利の女神」を大きく描いた「エトワール凱旋門」などをラインアップします。

■「フェンシング」「棒高跳び」などアスリートの動きを表現した銀貨シリーズ

アスリートの動きを表現した「スポーツ」シリーズの銀貨は、最も歴史あるオリンピック競技の一つ「フェンシング」、陸上の「棒高跳び」、球技の「ハンドボール」をピックアップ。激しい攻防からポイントが決まった瞬間や、バーを超える瞬間の身のこなし、高い跳躍からのシュート動作を独創的なデザインで表現しています。

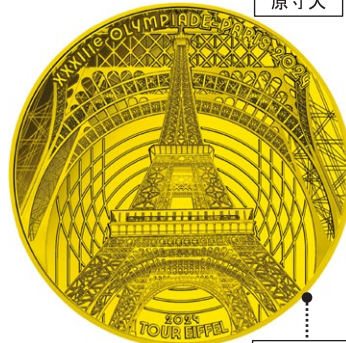
■世界最古の造幣局が手掛ける高品位の純金・純銀コイン

フランス国立造幣局は、864年に設立された世界最古の造幣局で、その高い芸術性や独創性、彫刻技術は世界的にも高く評価されています。また、金貨、銀貨は全て純度99.9%(純金・純銀)の高品位となっています。

(注1)「オリンピック・パラリンピック競技大会パリ2024」公式記念コインのシリーズとして



原寸大



120%拡大



上段:500ユーロ金貨<オリムピクトーチ>
中段:200ユーロ金貨<エッフェル塔>
下段:10ユーロ銀貨<フェンシング>



販売概要

税込価格■

単品	A.500ユーロ金貨〈オリンピクトーチ〉	4,290,000円 (限定60枚)
	B.200ユーロ金貨〈エッフェル塔〉	880,000円 (限定350枚)
	C.50ユーロ金貨〈オリンピクトーチ〉	231,000円 (限定200枚)
	D.50ユーロ金貨〈ノートルダム大聖堂〉	231,000円 (限定200枚)
	E.50ユーロ金貨〈エトワール凱旋門〉	231,000円 (限定200枚)
	H.200ユーロ金貨〈ヴェルサイユ宮殿〉	880,000円 (限定40枚)
セット	F.金貨3種セット <C,D,E>	693,000円 (限定300セット)
	G.銀貨4種セット	74,800円 (限定700セット)
	①10ユーロ銀貨〈オリンピクトーチ〉 ②10ユーロ銀貨〈棒高跳び〉	
	③10ユーロ銀貨〈フェンシング〉 ④10ユーロ銀貨〈ハンドボール〉	

※いずれも税込価格です。
※各商品すべてに特製ケースと発行証明書を付けてお渡しします。

規格および国内販売数■

	発行国	額面	商品名	品位	重量	直径	状態	発行限度数	対日割当数
金貨	フランス	500ユーロ	オリンピクトーチ	99.9%	155.500g	50.00mm	プルーフ	99枚	60枚
		200ユーロ	エッフェル塔	99.9%	31.104g	37.00mm	プルーフ	1,000枚	350枚
		50ユーロ	オリンピクトーチ	99.9%	7.780g	22.00mm	プルーフ	1,500枚	500枚
		50ユーロ	ノートルダム大聖堂	99.9%	7.780g	22.00mm	プルーフ	1,500枚	500枚
		50ユーロ	エトワール凱旋門	99.9%	7.780g	22.00mm	プルーフ	1,500枚	500枚
		200ユーロ	ヴェルサイユ宮殿	99.9%	31.104g	37.00mm	プルーフ	1,000枚	350枚
銀貨	フランス	10ユーロ	オリンピクトーチ	99.9%	22.20g	37.00mm	プルーフ	10,000枚	700枚
		10ユーロ	棒高跳び	99.9%	22.20g	37.00mm	プルーフ	7,500枚	700枚
		10ユーロ	フェンシング	99.9%	22.20g	37.00mm	プルーフ	7,500枚	700枚
		10ユーロ	ハンドボール	99.9%	22.20g	37.00mm	プルーフ	7,500枚	700枚

※プルーフとは、鑑賞用に美しく磨かれた鏡面仕上げのことです

予約販売期間■ 2024年6月17日(月)～7月5日(金) ※期間内でも対日割当数に達した時点で終了

鋳造■ フランス国立造幣局
 発行■ フランス共和国
 輸入元■ 泰星コイン株式会社
 販売窓口■ 全国の主要金融機関

本件に関する報道関係のお問い合わせ先

「オリンピック・パラリンピック競技大会パリ2024」公式記念コイン 事務局(泰星コイン内)
 〒104-0032 東京都中央区八丁堀4-9-4 西野金陵ビル2階
 TEL.03-6735-2106 E-mail: business@taiseicoins.com 担当/大村、本田、林
 URL: <https://www.taiseicoins.com>



商品の一覧

A. 500ユーロ金貨〈オリンピクトーチ〉

4,290,000円(税込) 限定60枚

品位:99.9% 重量:155.500g 直径:50.00mm 状態:プルーフ



B. 200ユーロ金貨〈エッフェル塔〉

880,000円(税込) 限定350枚

品位:99.9% 重量:31.104g 直径:37.00mm 状態:プルーフ



C. 50ユーロ金貨〈オリンピクトーチ〉

231,000円(税込) 限定200枚

品位:99.9% 重量:7.780g 直径:22.00mm 状態:プルーフ



D. 50ユーロ金貨〈ノートルダム大聖堂〉

231,000円(税込) 限定200枚

品位:99.9% 重量:7.780g 直径:22.00mm 状態:プルーフ



E. 50ユーロ金貨〈エトワール凱旋門〉

231,000円(税込) 限定200枚

品位:99.9% 重量:7.780g 直径:22.00mm 状態:プルーフ





F. 金貨3種セット (C,D,E)

693,000円(税込) 限定300セット



G. 銀貨4種セット

74,800円(税込) 限定700セット

品位:99.9% 重量:22.20g 直径:37.00mm 状態:プルーフ

- ①10ユーロ銀貨<オリンピックトーチ>
- ②10ユーロ銀貨<棒高跳び>
- ③10ユーロ銀貨<フェンシング>
- ④10ユーロ銀貨<ハンドボール>



H. 200ユーロ金貨<ヴェルサイユ宮殿>

880,000円(税込) 限定40枚

品位:99.9% 重量:31.104g 直径:37.00mm 状態:プルーフ





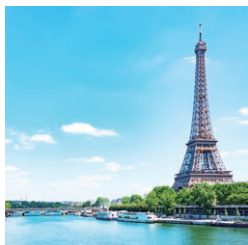
デザインと解説

◆金貨・銀貨共通裏面

裏面



オリンピックとして史上初めて競技場外の開会式会場となる「セヌ川」を陸上競技のトラックに見立てたデザインで描き、ほとりに立つ「エッフェル塔」やパリ市街の風景を緻密な彫刻で表現。本大会のテーマの一つである「スポーツを町の中に」を象徴的に表しています。上部には大会公式エンブレム、中央に発行国（フランス共和国）を表す「RF」、額面などを刻印。



◆オリンピックトーチ (500ユーロ金貨/50ユーロ金貨)

表面



フランスを象徴する女性像であるフリジア帽を被ったマリアンヌが、オリンピックトーチを手にトラックを走る様子を大きくデザイン。トーチは完全な左右・上下対称に設計されており、大会テーマの「平等」を表現。マリアンヌのモチーフは、彫刻家オスカー・ロティが19世紀末に発表した作品「種を蒔く人」で描いたもので、フランスでは強い女性の象徴として1世紀以上前から硬貨のデザインに使われています。



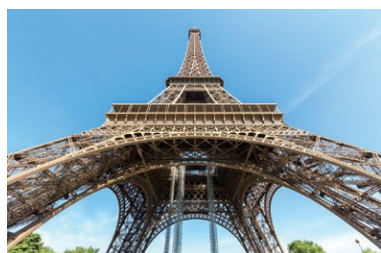
1974年発行「種を蒔く人」金貨

◆エッフェル塔 (200ユーロ金貨)

表面



1991年にセヌ川周辺とともに世界遺産に登録されたエッフェル塔は、本シリーズの裏面共通デザインにも採用されました。見上げるようなアングルでそびえ立つ塔を描くとともに、背景に鉄骨構造のアップを緻密な彫刻で刻印し、その重厚感や造形美を巧みに表現しています。陸上トラックのモチーフも重ねられています。

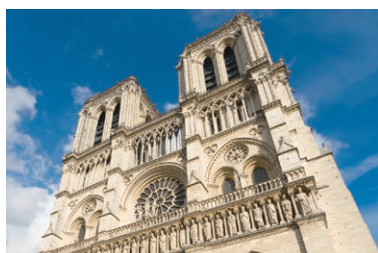


◆ノートルダム大聖堂 (50ユーロ金貨)

表面



2024年末の再公開に向け再建工事が進められている世界遺産。中央には建物外観とともに有名な“バラ窓”と呼ばれるステンドグラスの装飾が緻密に刻印されています。周囲には陸上トラックのモチーフや、両脇には大聖堂に設置されている魔除けの像（ガーゴイル）が建物を見守るように描かれたユニークなデザイン。



◆エトワール凱旋門 (50ユーロ金貨)

表面



高さ50m、幅45mの壮大なスケールの門を下から見上げたアングルで表現。下部には、シャンゼリゼ通り側に設置されている彫刻「1792年の義勇兵の出発」で勝利の女神が兵士たちを導く様子、陸上トラックのモチーフをコラージュしています。同彫刻の通称「ラ・マルセイエズ」はフランス国歌のタイトルでもあります。





デザインと解説

◆オリムピックトーチ(10ユーロ銀貨)

表面



コイン上部のトーチの聖火部分には光の反射によって様々な色に見える「ホログラム加工」が施されており、炎のたなびく様子が表現されています。※デザイン解説は金貨の説明をご参照ください

◆棒高跳び(10ユーロ銀貨)

表面



陸上競技の人気種目「棒高跳び」がテーマ。ボールを跳び越えるアスリートの動作を躍動的に捉えるとともに、鍛え上げられた筋肉から指先までリアルに表現しています。背景には競技場トラックのモチーフ、競技名「SAUT À LA PERCHE」も刻まれています。



写真:アフロ

◆フェンシング(10ユーロ銀貨)

表面



最も歴史あるオリンピック競技の一つ「フェンシング」がテーマ。剣や身体の軌跡によって選手同士の激しい攻防からポイントが決まった瞬間を描写。防具などもリアルに表現されています。背景には競技場トラックのモチーフ、競技名「ESCRIME」も刻まれています。



◆ハンドボール(10ユーロ銀貨)

表面



男子日本代表が出場権を獲得した「ハンドボール」がテーマ。ダイナミックな跳躍からシュート体勢に入るまでの手や足の動作や、鍛え上げられた筋肉から指先までをリアルに表現しています。背景には競技場トラックのモチーフ、競技名「HANDBALL」も刻まれています。



写真:アフロ



(参考)

「オリンピック・パラリンピック競技大会パリ2024」について

■大会概要

パリでのオリンピック開催は通算3度目、前回(1924年)からちょうど100年後という記念すべき大会です。オリンピックは2024年7月26日から8月11日の17日間、パラリンピックは8月28日から9月8日の12日間行われ、パリを中心としたフランス国内10都市が熱戦の舞台となります。

史上初めて出場選手が男女同数で行われる「聖火リレー」は、2024年5月にスタートし68日間をかけて1万1000人のランナーが参加します。大会の象徴である聖火を運ぶオリンピックトーチは、フランス人デザイナーのマチュール・ルアヌール氏によるもので、完全な左右・上下対称性のデザインで「平等」、波のようなレリーフで「水」、丸みのある曲線の美しさで「平和」という大会のテーマを表現しています。

開催期間

2024. オリンピック

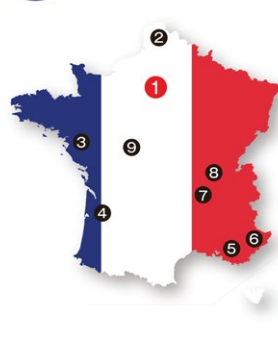
7.26→8.11

2024. パラリンピック

8.28→9.8

開催地

パリ(フランス共和国)



競技の行われる都市

- ① パリ 競技全般
- ② リール ハンドボール
- ③ ナント サッカー
- ④ ボルドー サッカー
- ⑤ マルセイユ サッカー セーリング
- ⑥ ニース サッカー
- ⑦ サンテティエンヌ サッカー
- ⑧ リヨン サッカー
- ⑨ シャトールレー 射撃
- ⑩ タヒチ サーフィン

■大会公式エンブレム

「金メダル」のゴールドがテーマカラー。唇のアイコンは、フランス共和国の自由、平等、友愛を象徴する女性像「マリアンヌ」をイメージしたもの。マリアンヌの髪の毛は、オリンピックの聖火の炎も想起させる多義図形(複数の見え方がするデザイン)となっています。ロゴの書体は、1910年代半ばから1930年代にかけて発展した芸術運動の「アールデコ」に触発されたものです。



「フランス国立造幣局(モネ・ド・パリ)」について

フランスの貨幣鑄造の歴史は、貨幣関係事業を統合したシャルルマーニュ大帝の時代の9世紀にさかのぼります。フランス国立造幣局は、シャルル2世により864年に設立された世界最古の造幣局で、現在に至るまで稼働し続けている最古の企業でもあります。18世紀に建設されたパリの造幣局には、美術館が併設。職人の手作りによる記念コインや勲章などの製作を行っており、その高い芸術性や独創性、デザイン性や技術は高く評価されています。





販売窓口

都市銀行

りそな銀行、埼玉りそな銀行

(2)

地方銀行

伊予銀行、岩手銀行、大垣共立銀行、関西みらい銀行、三十三銀行、
四国銀行、清水銀行、十六銀行、千葉銀行、千葉興業銀行、
中国銀行、筑波銀行、東北銀行、富山銀行、南都銀行、
八十二銀行、百五銀行、広島銀行、福井銀行、北陸銀行、
北海道銀行、北國銀行、武蔵野銀行、山梨中央銀行、横浜銀行

(25)

第二地方銀行

愛知銀行、愛媛銀行、香川銀行、京葉銀行、高知銀行、
東和銀行、徳島大正銀行、栃木銀行、富山第一銀行、東日本銀行、
みなと銀行

(11)

労働金庫

全国の労働金庫各支店(一部地域を除く)